

サロン特集

★ひやま (2019 年 10 月号)

大原地区の**生き生きサロン**は平成 30 年 4 月、老人いこいの家で始めました。アストラムラインで分断された近隣づきあいが復活。6 月は「うんち」の健康教室が好評でした。



生き生きサロンは第二木曜日午後 1 時半。

★細坂地区にもサロン誕生(2017年8月号)

お年寄りの交流拠点の**わくわく細坂サロン**が平成 29 年 7 月、細坂地区に誕生しました。お年寄りが助け合い、支え合う長寿社会を楽しく、元気に過ごそうと地元有志が提案しました。

転倒防止体操や脳トレ運動、ゲームや四季の行事、畑の野菜を持ち寄った料理教室など趣向を凝らします。

伴社協が参加費を一部助成する 6 番目のサロン。広島市

もサロンを介護予防の場として支援を強めています。笑顔の交流による健康寿命の伸長も期待されています。



毎月一回、第一木曜日午前 11 時、細坂集会所に 25 人が集まります。

★社協サロンが地域に広がる(2016 年3月号)

「笑顔に会えば元気になれる」—社会福祉協議会が交流拠点づくりに進めるサロンが、伴学区で広がっている。超高齢化社会に向け地域で孤立するお年寄りが増えかねない中、社協の福祉委員や民生委員児童委員、ボランティアの人たちが寄り添い、手づくりの場で交流する。参加型の多彩な取り組みが人気を集めている。

学区内のサロンは、平成 10 年に社協が沼田老人いこいの家で「健やかサロン」を始め、現在 8 カ所に上る。各地区では三城田・伴中央地区の**わいわいサロン**が最も早い。田所和子さんら福祉委員を中心にお年寄りの居場所づくりを願い、

ボランティアで自主運営する。

わいわいサロンは、節分やひな祭りなどの季節行事を柱に体操、合唱、ゲームなど。花見の日帰り旅行もある。お年寄りが自分で考えた出し物も歓迎する。



「老いの恋 惚（ほ）れるも 惚（ぼ）けるも 同じ文字」。二月の会でお年寄りがシルバー川柳を紹介し、笑いに包まれた。お茶の時間にはよもやま話に花が咲き、ゆったり時が流れる。自然に体を動かし、声を出し、頭も働かせる。地域で薄れた縁側でのお年寄りの茶飲み話。井山美隆さん（八三）は「仲良くなった同士、顔を合わせ、元気を確かめ合える」と喜ぶ。

広陵地区と近隣四団地の**さわやかサロン**は、昨年 10 周年を迎えた。参加者は多い日には 60 人を超す。「みんな主役」「笑顔が主人公」が会の合言葉という。

体操や合唱など、大勢の前に出て音頭を取るのはお年寄り。自分の役割を持てば、サロンに進んで出席する。初めて参加した新人の紹介もある。支援者とお年寄りがテーブルと一緒に座る。



代表の横更十三枝さんは「来ていただけるのが一番。お互い笑顔に会え、ありがとう、よかったね、また会おうね、と言い合える対等の関係が良い」と強調する。相手を思いやる細やかな気働きが、笑顔の輪を広げていく。

2月には、認知症の妻を看取った学区内の男性介護者の講演も。身近な体験談に、参加者から「家にこもらず、地域とつながりたい」と共感の声が上がった。運営委員たちは講師を地域から発掘、変化に富む企画が魅力を増す。

特別養護老人ホーム「友愛園」の入所者も参加している。車いすのお年寄りにも外に出かけ、地域の人と交流する場を提供する。

山あいの**奥畑なかよしサロン**は毎秋開き、農作業を終えた住民が集まる。町内のお医者さんを招いた講演会が特色だ。内科、整形外科、脳外科、眼科など、お年寄りに関心のあるテーマが登場する。地元の人出し物も加わり、参加者が多い。各地区の集会所で年2、3回のミニサロンもある。

かみともサロンは4月、上伴地区で始まる。小物などモノ作りを中心にみんな一緒に楽しむ。昨年から試行し参加者が増えている。発起人の一人、民生委員児童委員の木村恵子さんは「お年寄りが生きがいを見つけ、いつまでも元気でいてほしい」と願う。

介護施設のデイサービスの影響で参加者が頭打ちのケースも見られるという。お年寄りに一度でもサロンに足を運んでもらう、時代に合った魅力づくりが、変わらない課題ともいえそうだ。

伴学区内のサロン一覧表

名 称	開催日	会 場	参加費	人 数	発足年月
わいわいサロン (三城田・伴中央)	毎月第1土曜	伴中央集会所	200 円 (お茶代込み)	30～40 人	16 年 5 月
さわやかサロン (広陵)	毎月第1水曜	下伴集会所	200 円 (お茶代込み)	50～60 人	17 年 6 月
奥畑なかよしサロン	年 1 回	伴福祉センター	500 円(昼食付)	60～70 人	23 年 10 月
	3カ所の集会所で年2、3回のミニサロンもある				
かみともサロン (上伴)	毎月第2木曜	椎原集会所	100 円 (お茶代込み)	20 人	28 年 4 月
いこいの家サロン (伴学区)	毎月末から2 週目の日曜	沼田老人いこい の家	無 料 (茶菓付)	50～60 人	23 年 1 月